

せん

ぼ 通信 No.20

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「あるがままに」

「3才の子にも、3才の悩みがあります」…と、ラジオから流れてきた時、ハッと…しました。毎日、幼い孫を預かっている時でしたので。そうだね…この子にも悩みがあるんだよね…なあんか…ごめん…。そして、その時頭に浮かんだのが、ビートルズの曲…

「レット・イット・ビー（あるがままに）」

どうしていいかわからない時…悩んでいる時じっとしてていい…今は、がまんしてていい…そのままに…あるがままに～という、大きくなった人への励ましの歌です。生まれてからの人生を、そのまま受け入れているのは、幼い子どもたちかな…と。自由で…わがままで…駄々っ子で…大人をふりまわしているように見える幼い子どもたち。でも親も…家も…世の中も…選べない。自分のおかれた所を…「あるがままに」を、小さい体いっぱい…100%受け入れている子どもたち。もしかしたら…幼い子どもたちは、迷ったり…悩んだりしている大人たちのお手本…。そんな子どもたちに…そして、災害にあった九州の子どもたちに…エールを。

男性のお客さま、せんぼ通信の置き場所を指しながら、「まだ…できてない？」ごめんなさい。今作っているところです。「いいよ…いいよ、このレシピ参考にしているんだよ」と、笑顔で。とっても、嬉しかったのですが、それ以上に…恥ずかしかったあ…レシピなんて、言っていただけのようなものでないの。とにかく子どもの頃、うまいと感じたのはゆで小豆と金時豆くらい…。ハガマのご飯は、うまいと言うけれど、冷めるとカネ臭くてオエッ…海苔も生臭くてオエッ…。「ナスは、ナスくせーんだ」と父におこられたり。（親心はわかった）こんなだめな私のものでも、笑顔で待っていて下さるお客さま達…いつも、ありがとうございます

はやい…はやい春が、もう過ぎゆこうと急いでいる感じ。そんな中で、葉桜になっても、冬のままだの木が1本。枯れた大きな葉が…バハバハゆれて…きれいじゃないし、みじめっぽく見えるし…いつまで付いているんだべ…店の真向かいに植えてあって、何十年も見てきた木なのに今年は、枯れ葉が気になっていた。そんな4月末の朝…歩道の脇に、大きな茶っばいゴミが…何だろうと思った瞬間、アッと気がついた…あの枯れ葉だ。木に近づいて見ると…小さな新芽が枝先にいっぱい…。忘れてた…柏の木の葉って…冬の風にもふんばって新芽が出てから散る…縁起のいい木だったことを。おまんじゅうを包む役目だけではなかった…。



あおげば～とうとし～

撮影・繭子

〒963-1245 郡山市田村町柝山神字千穂128 TEL: 024-975-2415 FAX: 024-975-2466

2016. 5. 1

遠藤商店

編集: ミサ子 mail:kaikuu-0305@ezweb.ne.jp